

## 医療情報標準化指針提案申請書(新規・更新・追加・廃止)

申請受付番号		事務局受付日	年 月 日	申請日	2016年11月13日
提案申請団体名 ・責任者名	日本クリニカルパス学会 理事長 副島 秀久 (推薦者: 一般社団法人日本医療情報学会)		規格作成団体名 ・責任者名	日本クリニカルパス学会 中熊英貴	
提案規格案名 (版数)	和名	患者状態アウトカム用語集ベーシックアウトカムマスター			
	英名	Basic Outcome Master for Patient state			
提案規格案の目的、概要(提案規格案策定経緯及び決定プロセス)	和文	患者状態アウトカム用語集ベーシックアウトカムマスターは、診療現場で使用されているクリニカルパス作成に用いる用語集である。患者の日々の望ましい結果、達成すべき状態(アウトカム)を表す用語が、階層化され、各用語に評価基準(観察項目と適正值)が併記されている。			
	英文	Basic Outcome Master for Patient state is a glossary to be used in the clinical pathways in the medical field. Daily desired result of the patient, term for the condition to be achieved (outcome) is layered, evaluation criteria for each term (Observation items and the proper value) is also shown.			
<p>提案規格案の申請理由、適用領域、使用方法  (申請理由)クリニカルパスにおける用語の標準化・構造化を進めることにより、院内の医師間、地域の施設間、あるいは全国レベルなど、さまざまな次元でベンチマークが可能となり、ひいては医療の質向上につながる。  (適用領域)クリニカルパスに使われる用語を収載している。  (利用方法)クリニカルパスのオーバービューや日めくりでの表示・入力画面を構成する、アウトカムや観察項目の表記内容として利用され、電子化されることで臨床データの収集が容易になる。</p> <p>関連他標準との関係(相違点及重複点の取り扱い方)  一般財団法人医療情報システム開発センターの看護実践用語標準マスター【看護観察編】とひも付けを行い、関連付けている。</p>					
提案規格案の関連情報	メンテナンスの方法(バージョン管理も含む) 日本クリニカルパス学会が維持管理を行う。日本クリニカルパス学会用語・出版委員会の下部組織であるアウトカム部会が作業主体となり、不定期で更新する。				
	入手資格 特になし。				
	入手方法 日本クリニカルパス学会のホームページ( <a href="http://www.jscp.gr.jp/">http://www.jscp.gr.jp/</a> )から問い合わせし、郵送により入手可能。				
	有効期限 特に期限の設定なし。				
	価格等 有償で利用可能。日本クリニカルパス学会会員70,000円、非会員100,000円に設定。				
	知的所有権 著作権は日本クリニカルパス学会が保有する。				
	添付資料 仕様書、販売実績				
実務運用上の連絡者	・氏名 内田優子 ・TEL 03-3354-2005 ・FAX 03-3354-2017 ・E-mail jscpadmin@mc-i.co.jp				

特記事項	
------	--

<p>※更新・追加・廃止の時は、以下の一項を選択し、旧規格名(和名)を記載する。</p>	
指針の更新・改廃 の場合の旧規格と の関係	<p>[ <input type="checkbox"/> ] 旧規格( )を新規格に<b>更新</b>する。</p> <p>[ <input type="checkbox"/> ] 旧規格( )と新規格が<b>追加</b>で指針          となる。</p> <p>[ <input type="checkbox"/> ] 旧規格( )を<b>廃止</b>する。</p>
更新時の新旧の相 違点	<p>※バックワードコンパティビリティについても記入してください。</p>

※申請した指針は、毎年5月末までに見直しをお願いします。  
 事務局から問い合わせが行きますので、必要に応じて更新などの手続きをお願いします。

(2009.05.19 改版)